

インドネシア出身 ご家族



在日
3年
ルスティ・アフカル
RUSDIY AFKAR さん(右)
ベニ・オクタヴィア
VENI OKTAVIA さん(左)
アルラ・ハナディラ
ALULA HANADIRA ちゃん(中央)

結婚を機に武雄で暮らし始めたルスティさんとベニさん。2歳の娘を育てながら、それぞれエンジニアとして働いています。仕事と子育てに励みながら、家族3人で武雄での暮らしを楽しんでいます。



▲ろくろ体験中



アイスティー
ICE-T より
津山さん(左)
小野さん(右)
積極的にイベントに参加してくれて、一生懸命に話を聞き、日本語で伝えようとする姿が印象的です。ICE-Tでは、スポーツや料理教室などさまざまなイベントを開催しています。興味のある方は、ぜひご参加ください。連絡先:icetakeo@gmail.com

子育てでも、武雄での暮らしも少しずつ
武雄にきた当初は、病院の受診方法やごみ出しのルールなど、戸惑うこともありましたが、インドネシアでは最初に町のクリニックへ行きますが、日本では自分で診療科を選ばなければならず、会社の方に教えてもらって少しずつ覚えました。また、初めての子育てで、日本の離乳食なども難しかったです。5か月児もぐもぐ教室や子育て総合支援センターを利用する中で相談できて、すごく助かりました。娘が通う保育園の先生も優しく接してくださり、今は安心して子育てができています。

家族で広がる、武雄とのつながり
休日は、家族で競輪場公園へ出かけたり、娘のスイミングスクールに通ったり、ICE-T(アイスティー)が開催する多文化交流イベントに参加しています。最近はおろろ体験に挑戦しました。日本の文化に触れながら、いろいろな人と交流できるのが楽しいです。今は仕事と子育てで忙しい毎日ですが、落ち着いたら武雄の友達をもっと増やしたいです。スーパードなどでもいつも親切にしてくださり、武雄の皆さんには本当にありがたい気持ちでいっぱいです。

ミャンマー出身



介護老人保健施設
たんぽぽ(朝日町)勤務
トウ・ザー・ミン
THU ZAR MYINT さん(左)
モー・ツウ・ザー
MOE THU ZAR さん(右)

ミャンマー出身のザーさんとモーさん。武雄で暮らし、介護施設で活躍しています。利用者の笑顔を励みに、日本語を学びながら地域に貢献しています。



▲働く様子



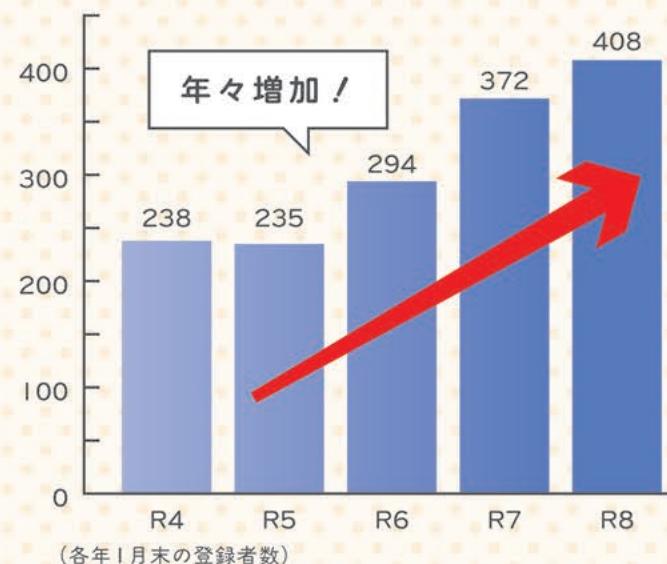
同僚の方より
下川 孝洋さん

初めての外国人職員で不安もありましたが、最初からコミュニケーションが取れ、利用者さんともすぐに信頼関係を築いていました。真面目で責任感も強く、二人が来てくれて本当に良かったです。

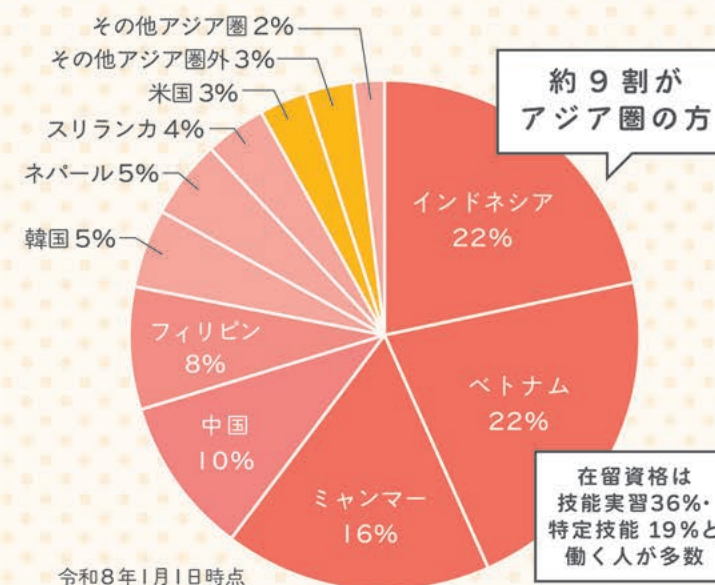
「ありがとう」が一番のやりがい
利用者さんから「ありがとう」と笑顔で言ってもらえたときが、一番うれしいです。施設の秋祭りなどのレクリエーションで、利用者さんが笑顔になってくれたことが忘れられません。今でも日本語で記録を書くことや方言を聞き取ることは難しいですが、もともと日本語が上手になって、介護の仕事が頑張りたいです。

温かい武雄で、地域の力になりたい
介護の仕事をするために来日し、自然が豊かで住みやすい武雄を選びました。休日は武雄神社や御船山の自然を満喫しています。職場でも外出先でも、武雄の方は、分からないことはみなさん優しく教えてくれて感謝しています。これから武雄のイベントなどにも参加して、武雄の魅力をもっと知りたいです。武雄に住んで幸せです。地域の皆さんの役に立てるよう頑張ります。

武雄市における
外国人登録者数(人)



武雄市における
在住外国人の国籍別割合



仲間

●在住外国人のいま●

武雄市には、令和8年6月末現在で448人の外国人が暮らしています。人口減少や少子高齢化が進む中、外国人は、介護や製造業、宿泊業など、さまざまな分野で活躍しています。また、子育てをしながら生活したり、地域活動にも参加しながら、市民の一人として武雄で暮らし、ともに未来をつくる仲間となっています。

●ともに地域をつくるパートナー●

外国人は、地域で支えられるだけの存在ではありません。一人ひとりがもつ文化や言葉、経験は、地域に新しい活力をもたらします。地域のイベントや自治会活動、防災訓練、学校行事などに参加したいという方も多く、今後は、地域コミュニティの一員として活躍する場面も広がると考えています。



武雄市の取り組み 市では、国際交流員(CIR)を任用し、多文化共生のまちづくりを進めています。

〓 R8.7月末に交代しました! 〓



(地域での交流)

日本語を話せる外国人として、地域イベントに参加して交流を深めています。



(Instagramでの情報発信)

外国人と日本人の架け橋になることを目指し、在住外国人の方への情報や国際交流員の活動を発信しています。

アカウントはこちら
@takeo_cir

